

第24期

運用報告書(全体版)

シェール関連株オープン

【2025年4月9日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「シェール関連株オープン」は、2025年4月9日に第24期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2013年4月25日から2045年4月7日までです。	
運用方針	シェール関連株マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	シェール関連株マザーファンド	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場(上場予定を含みます。)株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	シェール関連株マザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月9日および10月9日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配)	税引前 分配金	騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
20期(2023年4月10日)	10,703	300	△7.4	1,165,159.534	4.3	95.3	-	3,807
21期(2023年10月10日)	11,932	700	18.0	1,389,916.726	19.3	91.3	-	3,133
22期(2024年4月9日)	12,644	1,000	14.3	1,718,538.167	23.6	90.0	-	2,902
23期(2024年10月9日)	11,245	500	△7.1	1,866,059.813	8.6	93.5	-	2,144
24期(2025年4月9日)	9,872	0	△12.2	1,595,908.950	△14.5	85.9	-	1,725

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

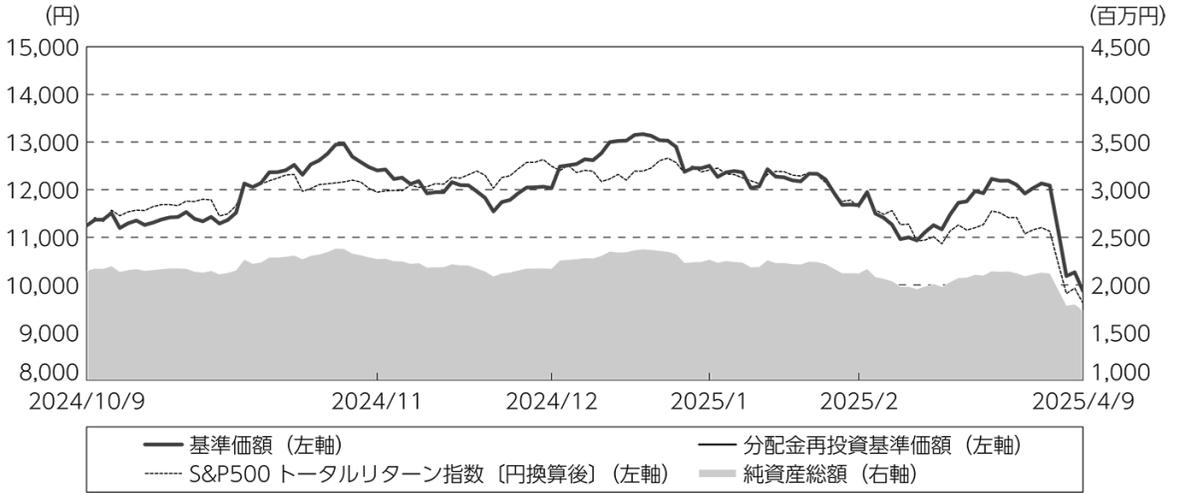
年月日	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2024年10月9日	11,245	-	1,866,059.813	-	93.5	-
10月末	11,428	1.6	1,955,795.717	4.8	93.1	-
11月末	12,404	10.3	1,982,544.539	6.2	93.5	-
12月末	12,032	7.0	2,073,168.770	11.1	92.0	-
2025年1月末	12,500	11.2	2,059,764.176	10.4	91.9	-
2月末	11,677	3.8	1,929,575.574	3.4	90.9	-
3月末	11,919	6.0	1,837,729.387	△1.5	94.1	-
(期末)						
2025年4月9日	9,872	△12.2	1,595,908.950	△14.5	85.9	-

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年10月10日～2025年4月9日)



期首：11,245円

期末：9,872円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 12.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年10月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「シェール関連株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・天然ガスの貯蔵や輸送に携わる企業の株価上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、ウィリアムズ・カンパニーズやEQT、ナショナル・フェエル・ガスなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・総合石油・ガス株や石油・ガス探査・開発株の株価下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、エクソンモービルやオキシデンタル・ペトロリアム、ダイヤモンドバック・エナジーなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場では、米ドルが円に対して下落(円高)したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年10月10日～2025年4月9日)

北米株式市場は、期初から2024年末にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）における追加利下げ期待を背景に株価の上昇基調が続きました。11月上旬の米国大統領選挙では、大統領職と上下両院の多数派を共和党が占める「トリプルレッド」の結果になったことを好感する動きが見られました。2025年に入ってから高値圏でもみ合う動きが続きましたが、2月中旬以降はトランプ政権の関税政策への懸念から株価は下落に転じました。4月初旬にはトランプ政権が発表した相互関税政策の内容を受けて、世界的な景気後退への懸念が高まったことから一段安の展開となりました。

為替（米ドル／円）は、期中に上昇（米ドル高／円安）する展開となりました。期初から2024年末にかけては、日銀が追加利上げに踏み切る可能性は低いとの見方が強まったことから、米ドル／円は概ね上昇する動きとなりました。2025年に入ってから、米国の景気悪化懸念が高まるなか、日銀の追加利上げ観測が強まったことから、米ドル／円は期末にかけて下落（米ドル安／円高）しました。

原油価格は、期初から2024年末にかけてはもみ合って推移しました。2025年1月に入ってから、米国での寒波の影響や原油在庫の減少を受けて上昇した後、米国での原油生産量が増加するとの見方が広がり、下落に転じました。4月初旬にはトランプ政権による相互関税の発表を受けて、世界的な景気後退懸念から一段安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年10月10日～2025年4月9日)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね高位を維持しました。

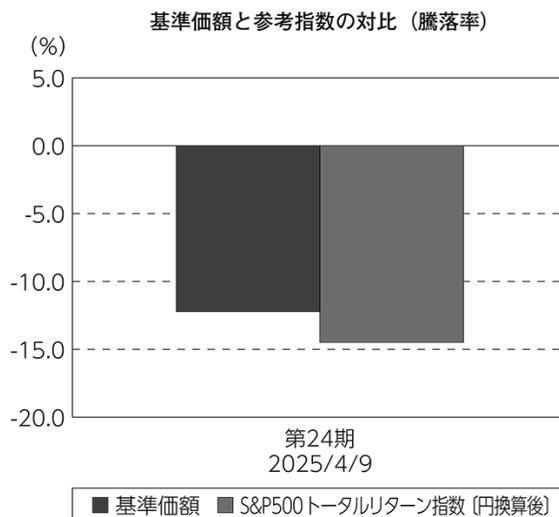
○シェール関連株マザーファンド

株式組入比率は、概ね高位で推移させました。運用状況につきましては、財務体質の強固な石油・ガス貯蔵・輸送株を高位にウェイト付けたポートフォリオで運用しました。投資行動としては、好調な業績が期待される石油・ガス貯蔵・輸送株や総合石油・ガス株の買付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、石油・ガス探査・開発株を売却し、ウェイトを引き下げました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年10月10日～2025年4月9日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。

分配金

(2024年10月10日～2025年4月9日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第24期
	2024年10月10日～ 2025年4月9日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,390

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

北米株式市場は、不安定な動きになると想定します。関税引き上げなど、トランプ政権の政策の先行き不透明感から、市場の変動性が高まると見込まれます。また、米国景気の先行きやインフレの動向に市場の注目が集まると考えます。2025年後半以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げへの期待が、株価の下支え要因になると想定します。

原油価格については、不安定な動きを想定します。石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなどのOPEC非加盟の産油国で構成される「OPECプラス」による自主減産の縮小への懸念が原油価格の下押し圧力になると考えられます。一方、中国の景気刺激策が価格上昇要因になると予想します。

(運用方針)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」を通じて、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。「シェール関連株マザーファンド」の受益証券の組入比率は、高位を維持する方針です。

○シェール関連株マザーファンド

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。業種としては、石油・ガス探査・開発株や石油・ガス貯蔵・輸送株を高位にウェイト付けします。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月10日～2025年4月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	102	0.850	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(46)	(0.384)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(53)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.059	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(7)	(0.059)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	112	0.938	
期中の平均基準価額は、11,993円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

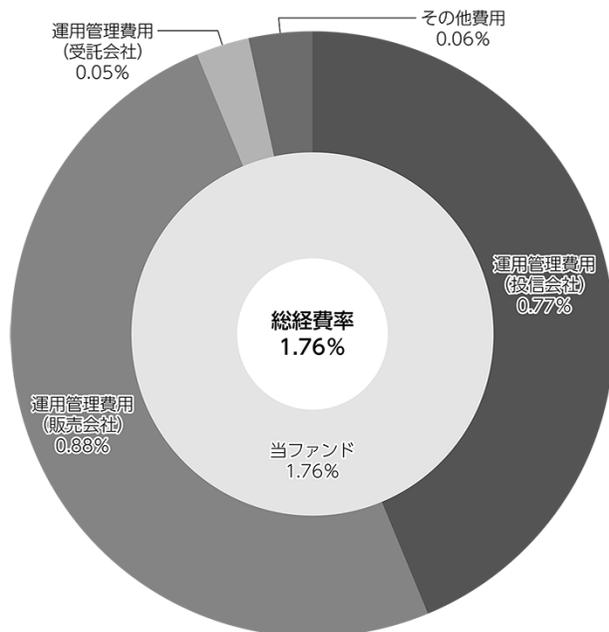
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年10月10日～2025年4月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
シェール関連株マザーファンド	千口 21,927	千円 50,000	千口 126,227	千円 280,000

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2024年10月10日～2025年4月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	シェール関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	825,420千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,015,508千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.40

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月10日～2025年4月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月9日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
シェール関連株マザーファンド	千口 951,434	千口 847,134	千円 1,593,375

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年4月9日現在)

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
シェール関連株マザーファンド	1,593,375	91.3
コール・ローン等、その他	152,357	8.7
投資信託財産総額	1,745,732	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) シェール関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,542,189千円)の投資信託財産総額(1,593,344千円)に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=145.38円、1カナダドル=102.05円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月9日現在)

項目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,745,732,465
コール・ローン等	152,355,582
シェール関連株マザーファンド(評価額)	1,593,375,147
未収利息	1,736
(B) 負債	20,025,307
未払解約金	1,294,017
未払信託報酬	18,587,443
その他未払費用	143,847
(C) 純資産総額(A-B)	1,725,707,158
元本	1,748,016,035
次期繰越損益金	△ 22,308,877
(D) 受益権総口数	1,748,016,035口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,872円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は22,308,877円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9872円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,906,810,684円、期中追加設定元本額は170,561,790円、期中一部解約元本額は329,356,439円です。

○損益の状況 (2024年10月10日～2025年4月9日)

項目	当 期
	円
(A) 配当等収益	150,961
受取利息	150,961
(B) 有価証券売買損益	△239,102,669
売買益	9,942,462
売買損	△249,045,131
(C) 信託報酬等	△ 18,731,290
(D) 当期損益金(A+B+C)	△257,682,998
(E) 前期繰越損益金	△ 95,476,534
(F) 追加信託差損益金	330,850,655
(配当等相当額)	(356,125,558)
(売買損益相当額)	(△ 25,274,903)
(G) 計(D+E+F)	△ 22,308,877
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 22,308,877
追加信託差損益金	330,850,655
(配当等相当額)	(356,557,356)
(売買損益相当額)	(△ 25,706,701)
分配準備積立金	61,227,555
繰越損益金	△414,387,087

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第24期
(a) 配当等収益(費用控除後)	9,489,297円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	356,557,356円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	51,738,258円
分配対象収益(a+b+c+d)	417,784,911円
分配対象収益(1万円当たり)	2,390円
分配金額	0円
分配金額(1万円当たり)	0円

〈お知らせ〉

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

シェール関連株マザーファンド
第12期 運用状況のご報告
決算日：2025年4月9日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
8期(2021年4月9日)	8,224	50.9	929,118.604	51.9	96.3	—	639
9期(2022年4月11日)	15,639	90.2	1,176,736.519	26.7	96.7	—	1,586
10期(2023年4月10日)	16,352	4.6	1,165,159.534	△ 1.0	99.5	—	3,647
11期(2024年4月9日)	22,921	40.2	1,718,538.167	47.5	98.6	—	2,647
12期(2025年4月9日)	18,809	△17.9	1,595,908.950	△ 7.1	93.0	—	1,593

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）

(注) 株先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

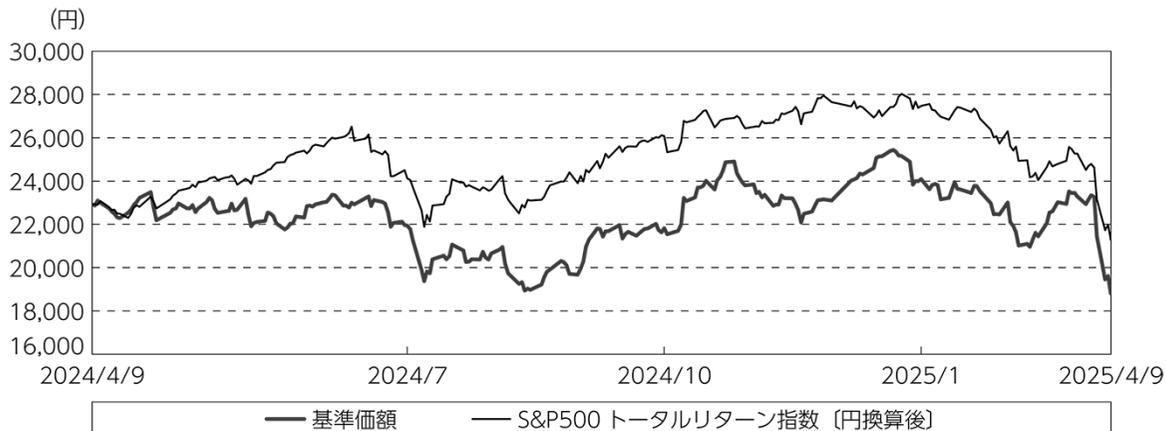
年 月 日	基 準 価 額		S&P500トータルリターン指数 〔 円 換 算 後 〕 (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2024年 4 月 9 日	円 22,921	% —	ポイント 1,718,538.167	% —	% 98.6	% —
4 月 末	23,487	2.5	1,745,713.332	1.6	98.2	—
5 月 末	22,678	△ 1.1	1,787,165.154	4.0	97.1	—
6 月 末	22,921	0.0	1,925,511.315	12.0	97.6	—
7 月 末	21,942	△ 4.3	1,808,517.672	5.2	97.2	—
8 月 末	20,652	△ 9.9	1,769,366.224	3.0	96.2	—
9 月 末	19,674	△14.2	1,791,801.019	4.3	95.6	—
10 月 末	21,819	△ 4.8	1,955,795.717	13.8	96.7	—
11 月 末	23,802	3.8	1,982,544.539	15.4	96.4	—
12 月 末	23,097	0.8	2,073,168.770	20.6	97.5	—
2025年 1 月 末	24,091	5.1	2,059,764.176	19.9	97.5	—
2 月 末	22,453	△ 2.0	1,929,575.574	12.3	95.6	—
3 月 末	22,932	0.0	1,837,729.387	6.9	95.5	—
(期 末) 2025年 4 月 9 日	18,809	△17.9	1,595,908.950	△ 7.1	93.0	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年4月10日～2025年4月9日)



(注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。

(注) 参考指数は、期首(2024年4月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・天然ガスの貯蔵や輸送に携わる企業の株価上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、タルガ・リソースやウィリアムズ・カンパニーズ、DTミッドストリームなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・総合石油・ガス株や石油・ガス精製・販売株の株価下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、オキシデンタル・ペトロリアムやマラソン・ペトロリアム、フィリップス66などの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場では、米ドルが円に対して下落(円高)したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年4月10日～2025年4月9日)

北米株式市場は、2024年4月中旬から7月中旬にかけては、米連邦準備制度理事会(FRB)による金融引き締め政策が終了するとの期待を背景に上昇しました。7月下旬から8月上旬にかけては、先端半導体技術を巡る米中の対立が懸念されて反落しました。8月中旬から10月上旬にかけては、FRBが0.5%の利下げを決定したことが好感され、上昇しました。その後、2024年末にかけては、米連邦公開市場委員会(FOMC)における追加利下げ期待を背景に株価の上昇基調が続きました。2025年に入ってからは高値圏でもみ合う動きが続きましたが、2月中旬以降はトランプ政権の関税政策への懸念から株価は下落に転じました。4月初旬にはトランプ政権が発表した相互関税政策の内容を受けて、世界的な景気後退への懸念が高まったことから一段安の展開となりました。

為替（米ドル／円）は、期中に下落（米ドル安／円高）する展開となりました。期初から2024年7月上旬にかけては日米の金利差拡大を背景に上昇（米ドル高／円安）しました。7月中旬から9月にかけては、米国における利下げ開始が意識されたことなどを受けて、米ドル／円は下落しました。2024年末にかけては、日銀が追加利上げに踏み切る可能性は低いとの見方が強まったことから、米ドル／円は上昇しました。2025年に入ってから、米国の景気悪化懸念が高まるなか、日銀の追加利上げ観測を背景に米ドル／円は期末にかけて下落しました。

原油価格は、2024年4月中旬から9月中旬にかけては、世界経済の減速による需要減少懸念に加え、石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなどのOPEC非加盟の産油国で構成する「OPECプラス」が生産を引き上げるとの見方が浮上し、下落しました。9月下旬から2024年末にかけてはもみ合って推移しました。2025年1月に入ってから、米国での寒波の影響や原油在庫の減少を受けて上昇した後、米国での原油生産量が増加すると見方が広がり、下落に転じました。4月初旬にはトランプ政権による相互関税の発表を受けて、世界的な景気後退懸念から一段安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年4月10日～2025年4月9日）

株式組入比率は、概ね高位で推移させました。運用状況につきましては、財務体質の強固な石油・ガス貯蔵・輸送株を高位にウェイト付けしたポートフォリオで運用しました。投資行動としては、好調な業績が期待される石油・ガス貯蔵・輸送株や総合石油・ガス株の買付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、石油・ガス探査・開発株や運輸株を売却し、ウェイトを引き下げました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

今後の運用方針

（投資環境）

北米株式市場は、不安定な動きになると想定します。関税引き上げなど、トランプ政権の先行き不透明感から、市場の変動性が高まると見込まれます。また、米国景気の先行きやインフレの動向に市場の注目が集まると考えます。2025年後半以降は、FRBによる利下げへの期待が、株価の下支え要因になると想定します。

原油価格については、不安定な動きを想定します。「OPECプラス」による自主減産の縮小への懸念が原油価格の下押し圧力になると考えられます。一方、中国の景気刺激策が価格上昇要因になると予想します。

（運用方針）

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。業種としては、石油・ガス探査・開発株や石油・ガス貯蔵・輸送株を高位にウェイト付けします。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2024年4月10日～2025年4月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 43 (43)	% 0.192 (0.192)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.050 (0.050) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	54	0.244	
期中の平均基準価額は、22,462円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月10日～2025年4月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,843	千米ドル 5,450	百株 2,687	千米ドル 9,867
	カナダ	920 (66)	千カナダドル 2,493 (28)	892 (-)	千カナダドル 2,685 (28)

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年4月10日～2025年4月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,912,797千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,147,528千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月10日～2025年4月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
EOG RESOURCES INC	14	14	146	21,362	エネルギー
EXXON MOBIL CORP	45	50	503	73,249	エネルギー
HALLIBURTON CO	50	—	—	—	エネルギー
PHILLIPS 66	30	21	195	28,353	エネルギー
SCHLUMBERGER LTD	35	34	108	15,792	エネルギー
DEVON ENERGY CORP	40	—	—	—	エネルギー
ONEOK INC	50	43	338	49,204	エネルギー
COTERRA ENERGY INC	80	66	162	23,603	エネルギー
TIDEWATER INC	22	—	—	—	エネルギー
UNION PACIFIC CORP	12	—	—	—	運輸
ATMOS ENERGY CORP	26	11	161	23,483	公益事業
EQT CORP	—	53	251	36,591	エネルギー
RANGE RESOURCES CORP	50	67	215	31,266	エネルギー
NATIONAL FUEL GAS CO	—	23	167	24,409	公益事業
NISOURCE INC	—	35	129	18,882	公益事業
CHENIERE ENERGY INC	15	13	266	38,774	エネルギー
CABOT CORP	20	—	—	—	素材
CHEVRON CORP	25	38	520	75,646	エネルギー
CONOCOPHILLIPS	14	11	90	13,218	エネルギー
TECHNIPFMC PLC	—	38	88	12,805	エネルギー
SM ENERGY CO	40	10	20	2,964	エネルギー
HELMERICH & PAYNE	50	39	74	10,761	エネルギー
HESS CORP	12	—	—	—	エネルギー
EXCELERATE ENERGY INC-A	—	37	91	13,286	エネルギー
MARATHON OIL CORP	70	—	—	—	エネルギー
MARATHON PETROLEUM CORP	24	18	213	31,022	エネルギー
MURPHY OIL CORP	47	—	—	—	エネルギー
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	70	65	234	34,122	エネルギー
VALERO ENERGY CORP	28	21	220	32,111	エネルギー
WILLIAMS COS INC	90	78	423	61,608	エネルギー
KINDER MORGAN INC	110	134	337	49,111	エネルギー
TARGA RESOURCES CORP	55	32	513	74,699	エネルギー
MATADOR RESOURCES CO	50	23	84	12,261	エネルギー
LIBERTY ENERGY INC	100	—	—	—	エネルギー
SELECT WATER SOLUTIONS INC	—	102	80	11,759	エネルギー
CACTUS INC - A	—	21	73	10,700	エネルギー
MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	80	56	109	15,956	エネルギー
ANTERO RESOURCES CORP	120	48	154	22,497	エネルギー
OVINTIV INC	70	58	180	26,291	エネルギー
ANTERO MIDSTREAM CORP	—	86	137	19,941	エネルギー
TEEKAY TANKERS LTD-CLASS A	30	—	—	—	エネルギー
HESS MIDSTREAM LP - CLASS A	80	28	98	14,340	エネルギー
KINETIK HOLDINGS INC	—	40	168	24,447	エネルギー
CIVITAS RESOURCES INC	20	—	—	—	エネルギー
NORTHERN OIL AND GAS INC	40	32	65	9,583	エネルギー
DT MIDSTREAM INC	60	33	292	42,568	エネルギー

シエール関連株マザーファンド

銘柄	株数	当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
GULFPORT ENERGY CORP	12	7	111	16,142	エネルギー	
ARIS WATER SOLUTIONS INC-A	—	47	115	16,788	エネルギー	
KODIAK GAS SERVICES INC	80	58	175	25,490	エネルギー	
PERMIAN RESOURCES CORP	120	65	67	9,789	エネルギー	
ATLAS ENERGY SOLUTIONS INC	90	—	—	—	エネルギー	
CALIFORNIA RESOURCES CORP	30	—	—	—	エネルギー	
BKV CORPORATION	—	57	90	13,175	エネルギー	
ARCHROCK INC	250	114	239	34,803	エネルギー	
EXPAND ENERGY CORP	20	15	150	21,809	エネルギー	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	140	—	—	—	エネルギー	
DIAMONDBACK ENERGY INC	27	9	107	15,602	エネルギー	
BAKER HUGHES CO	50	59	206	30,020	エネルギー	
CHORD ENERGY CORP	10	—	—	—	エネルギー	
WEATHERFORD INTERNATIONAL PL	40	—	—	—	エネルギー	
CHAMPIONX CORP	50	—	—	—	エネルギー	
APA CORP	50	—	—	—	エネルギー	
VIPER ENERGY INC	48	38	139	20,213	エネルギー	
小 計	株数・金額	2,791	1,947	8,326	1,210,519	
	銘柄数<比率>	52	45	—	<76.0%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATURAL RESOURCES	70	46	164	16,829	エネルギー	
IMPERIAL OIL LTD	—	19	162	16,624	エネルギー	
ENBRIDGE INC	—	48	281	28,738	エネルギー	
TC ENERGY CORP	—	28	177	18,144	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	140	96	431	44,026	エネルギー	
TOURMALINE OIL CORP	70	28	159	16,287	エネルギー	
KEYERA CORP	—	46	182	18,655	エネルギー	
PEMBINA PIPELINE CORP	100	75	377	38,559	エネルギー	
ENERFLEX LTD	—	132	119	12,231	エネルギー	
SECURE WASTE INFRASTRUCTURE	—	93	114	11,711	エネルギー	
ARC RESOURCES LTD	200	86	205	20,957	エネルギー	
VEREN INC	300	—	—	—	エネルギー	
SOUTH BOW CORP	—	47	146	14,916	エネルギー	
CES ENERGY SOLUTIONS CORP	—	230	133	13,589	エネルギー	
小 計	株数・金額	880	974	2,658	271,272	
	銘柄数<比率>	6	13	—	<17.0%>	
合 計	株数・金額	3,671	2,921	—	1,481,792	
	銘柄数<比率>	58	58	—	<93.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年4月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,481,792	% 93.0
コール・ローン等、その他	111,552	7.0
投資信託財産総額	1,593,344	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,542,189千円)の投資信託財産総額(1,593,344千円)に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=145.38円、1カナダドル=102.05円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月9日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,593,344,074 円
コール・ローン等	109,727,922
株式(評価額)	1,481,792,637
未収配当金	1,822,932
未収利息	583
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	1,593,344,074
元本	847,134,429
次期繰越損益金	746,209,645
(D) 受益権総口数	847,134,429口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,809円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.8809円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,155,219,770円、期中追加設定元本額は70,044,351円、期中一部解約元本額は378,129,692円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

シェール関連株オープン 847,134,429円

○損益の状況 (2024年4月10日～2025年4月9日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	60,894,729 円
受取配当金	60,062,300
受取利息	821,072
その他収益金	11,357
(B) 有価証券売買損益	△ 434,361,345
売買益	179,477,291
売買損	△ 613,838,636
(C) その他費用等	△ 1,114,550
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 374,581,166
(E) 前期繰越損益金	1,492,705,470
(F) 追加信託差損益金	89,955,649
(G) 解約差損益金	△ 461,870,308
(H) 計(D+E+F+G)	746,209,645
次期繰越損益金(H)	746,209,645

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)